

ミニギャラリー展を開催します

諏訪市博物館では6月1日から7月15日まで、2階すわ大昔ミニギャラリーにおいて『中央道発掘から半世紀』展を開催します。

- 1 展示名称 ミニギャラリー展『中央道発掘から半世紀』
- 2 開催期間 令和6年6月1日(土)から7月15日(月・祝日)
開館時間 午前9時から午後5時
展示会場 2階 常設展示室2 すわ大昔ミニギャラリー
休館日 月曜日(7月15日は開館)
入館料 通常とおり
- 3 内 容 中央自動車道西宮線建設に先立つ遺跡の発掘調査(中央道発掘と省略)は、諏訪市内は昭和48年から50年(1973-1975)まで行われ、15遺跡で3冊合計1500ページを超える調査報告書が刊行されています。出土遺物は800箱ほどあり、一部は長野県宝や市有形文化財に指定されるなど、さまざまな成果がありました。今回のミニギャラリー展示では、中央道発掘を写真や地図で示すとともに、荒神山遺跡出土遺物などを展示し、半世紀前の大発掘を振り返ります。
なお、会期中の6月9日には、当時の発掘現場担当者であった、飯田市の岡田正彦さんを講師に迎えて、第38回すわ大昔フォーラムを開催します(事前申込必要・先着40名)。

郷土史や考古学を調べたい・学びたいお客様、
すわ大昔情報センターをご利用ください。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2
諏訪市教育委員会事務局生涯学習課博物館
館長 土田 担当 児玉
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp



博物館 HP